

## 一般企業内定を辞退し晴れて自衛官へ

神奈川地方協力本部市ヶ尾募集案内所（所長 近藤一尉）は4月7日（土）、陸上自衛隊久里浜駐屯地で行なわれた入隊式（女性自衛官）に参加した。

奥野 芳佳（おくの よしか）自衛官候補生は、自衛隊の各種試験を受けながら就職活動をしていた時、広報官の松村海曹長に出会った。一般企業2社の内定を獲得しながら、教員になる道を模索していた時だった。自衛官候補生試験で補欠合格となり、繰上げ待ちの状態が長く続いた。奥野自衛官候補生は、教員免許を取得したものの、教員採用試験での合格は得られなかった。自衛官候補生は繰上げ合格が決まる前で大きな不安があったものの、一般企業の内定をすべて辞退し、自身の進路を自衛隊一本に絞ってくれていた。その後、平成30年早々に念願の合格を手にし、久里浜駐屯地に到着し、晴れて入隊式を迎えられた。

入隊式前の面会時には「就職先について迷っていた際、松村さんに親身に相談のってもらったことが自衛隊に入る決め手でした。繰り上がらなかつたらどうしようと思っていました。本当に入隊できて良かったです」と話してくれた。そして、照れくさそうに紫紺の新制服で担当広報官と写真撮影を行なった。

市ヶ尾募集案内所は「広報官の努力が実った良い事例となった。今後、対象者や受験者に親身に寄り添い、1人でも多くの入隊者を獲得できるように募集活動を行なっていきたい」としている。



奥野自衛官候補生入隊式

## 神奈川地本広報センター来場者強化週間を実施 ～中華街で自衛隊をPR～

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 山野 太資一等海佐）は、4月16日（月）～22日（日）までの間、「神奈川地本広報センター来場者強化週間」を設定し、近隣の観光地である横浜中華街付近において、同センターのリーフレット、募集チラシの配布及び期間中の来場者に広報グッズの配布を実施した。

同センターは、横浜中華街から徒歩5分の場所にあるが、中華街へのメイン通りからはずれ、人通りの少ない路地にあるため今回強化週間を設け、来場者の増加を目的として行われた。

リーフレット等の配布には、「神奈川地本キャラクター」は「まにゃん」が出動し、その愛らしい容姿で通行人や、観光客たちの人気を博し、「かわいい！一緒に写真撮って」と、記念写真を撮るほとんどの人がリーフレット等を受け取り、広報活動に絶大な効果をもたらした。「こんな場所に自衛隊のセンターがあるなんて知らなかった」「どこにありますか？」と、同センターに興味を示し、早速強化週間中の来場者が増加するなど今回のPR活動の成功に繋がった。

神奈川地本は、「今後も、創意工夫をし、積極的に広報センター、自衛隊のPR及び自衛官募集も併せて行うことでより効果的なPRに努めていく」としている。



中華街近隣でリーフレット等を配布する  
神奈川地本キャラクター「はまにゃん」



配布したチラシ 左：広報センター週間、右：募集チラシ